

2019年10月1日

横浜ケーブルビジョン株式会社

横浜ケーブルビジョンが全国2例目としての 地元商店街ネーミングライツを取得

2019年10月3日 天王町駅前に「YCVテレミン商店街」誕生

～地元密着のケーブルテレビ局として商店街の皆さまとともに
相互の発展と地域活性化を目指します～

横浜ケーブルビジョン株式会社（略称 YCV、本社所在地：横浜市保土ヶ谷区、代表取締役社長：京克樹）と、天王町商店街協同組合（所在地：横浜市保土ヶ谷区、代表理事：安田峰雄）は、2019年10月3日付で、商店街ネーミングライツ契約を締結します。これにより、相鉄線天王町駅前に位置する天王町商店街（加盟110店舗）は、「YCVテレミン商店街」として生まれ変わります。日本国内において、商店街のネーミングライツ取得は全国で2例目となります（※）。尚、「テレミン」は、地域の皆さまに親しまれているYCVの公式マスコットです。

今回のネーミングライツ取得は、企業の広告利用としてではなく、商店街PR番組やCM制作、YCV加入者への商店街特典の提供、防犯防災関連サービスの展開、「天王町コミュニティセンター」での定期的なイベント開催など、ケーブルテレビ局のリソースを最大限活用した商店街との協働施策を多数展開することで、地域興しを含めた地域貢献につなげることを目的としています。YCVは、商店街や地域の皆さまとともに、当社のブランドスローガンである「地域いきいき、暮らしわくわく」を実現するまちづくりに取り組んでいきます。



※ 国内1例目は、2010年（株）ユーグレナによる沖縄県石垣島の「ユーグレナモール」

<<今後のスケジュール（予定）>>

2019年10月3日（木）11時～

同商店街にて ネーミングライツ調印式及びセレモニー

～天王町商店街とは～

東海道の宿場町として古くから栄えた横浜市保土ヶ谷区・天王町。天王町駅前には、歌川広重の「東海道五十三次」にも描かれています。そんな歴史と文化が息づく街にあるのが天王町商店街です。

天王町商店街は、不易流行の精神にのっとり、次世代につなげる街づくりを目指しています。

～ネーミングライツ契約に至る背景と目的（天王町商店街協同組合より）～

現在までの天王町は、加盟店から加盟費を集める「自助」活動、そして行政との連携により、助言や補助金という「公助」を受けて商店街の活性化に長年努めてまいりました。

そして更なる発展のために、新たな振興の手立てとして、「商店街全体がひとつの商品であり、財産である」という視点に立ち、天王町商店街を商品化することで、利用したいという第三者による「共助」の道があるのではないかと考えました。

そしてこのたび、街づくりに関する理念を同じくする横浜ケーブルビジョン株式会社よりご賛同をいただきました。

今回のネーミングライツ契約により、商店街活動を活性化し、地域住民の方にとって、より住みやすい、より住みたいと思える街づくりを進めます。また、双方の商業活動を活性化し、互いの経営目標の達成を円滑に進めます。

横浜ケーブルビジョン株式会社について

横浜ケーブルビジョン株式会社（略称 YCV、本社所在地：横浜市保土ヶ谷区、代表取締役社長：京克樹）は、横浜市旭区、泉区、西区（一部）、保土ヶ谷区でケーブルテレビ、インターネット、電話、インテリジェントホーム、モバイル、電気、ガスを提供しているケーブルテレビ運営会社です。

天王町商店街ホームページ

<http://www.tennocho.yokohama/>

YCV は J:COM と東急(株)の共同運営会社です。

<<施策予定一覧 ※順不同>>

- ・商店街 PR 番組、CM 等の制作・放送
- ・YCV 加入者への商店街特典の提供
- ・商店街コミュニティビルスペースでの定期的なイベント開催
- ・商店街および地域主催イベントでの相互協力
- ・商店街および各店舗による YCV コミュニティチャンネル撮影場所の提供
- ・地域および YCV 顧客向けイベント等の共同開催
- ・各店舗におけるテレミン関連商品の開発と販売
- ・各店舗および関係先への YCV 防災・防犯系サービスの展開

<<天王町商店街>>

